

「救急の日」及び「救急医療週間」における行事

消防本部名	行 事 の 名 称	主 催 団 体	開 催 日	参加予定人数	会 場	行 事 の 概 要
鹿児島市消防局	多数傷病者事故対応訓練	鹿児島市消防局 (南消防署)	R7.9.8(月) 14:00～15:30	約90名 (関係機関含む)	鹿児島市新栄町 消防総合訓練研修センター及び消防局 災害情報室	多数の負傷者が発生したとの想定で、関係機関などと協力し迅速・的確な災害対応を行うことで、各機関との連携強化を図る。
枕崎市消防本部	・集団災害事故想定訓練	枕崎市医師会 枕崎市消防本部・消防署 枕崎市消防団 枕崎市 枕崎警察署 他関係協力機関	R7.9.20(土)	45名	枕崎市多目的研修集会施設妙見センター駐車場及び周辺施設	観光バス1台と普通自動車1台による交通事故を想定。この事故で多数の傷病者が同時に発生し、通常の消防・医療体制では対応困難な場合において、関係機関の連絡体制の確立と枕崎市医師会との現場トリアージ及び初期対応の実践力の向上及び警察など各関係機関との連携した活動等により、迅速・的確な情報伝達と傷病者の搬送体制の確認などを通じて、災害時の医療救護体制の強化を図ることを目的として実施する。
	・ポスター掲示及びデジタルサイネージ等を活用した広報活動	枕崎市消防本部 市内協力機関・事業所 枕崎市	R7.9.7(日)～ R7.9.13(土)			市内の各協力機関や事業所において、ポスターの掲示の実施と市役所に設置してあるデジタルサイネージにて広報を行い、市民に救急や医療について考えてもらう。
	・救急の日該当キャンペーン	枕崎市消防署	R7.9.9(火)	12名	市内店舗3箇所	各店舗の店頭にて、救急啓発及びマイナ救急にちなんだリーフレット、ウェットティッシュを配布及び救急車の展示を実施し、市民に対して広報活動を行う。
出水市消防本部	「救急の日」普通救命講習	出水市消防本部 (警防課警防係)	R7.9.9(火) R7.9.10(水)	約40名 (2日間合計)	出水消防署 大会議室	全国で幼い子供たちの死亡事故が発生している。管内の幼稚園、保育園等に従事する職員を対象に皆さんが安心、安全に働けること、保護者の皆さんが安心して子供を預けられることなどの職場・育児環境を今以上に整えらるよう、小児に対する応急手当・心肺蘇生を含めた「普通救命講習Ⅲ」を実施する。
垂水市消防本部	マイナ救急 広報誌掲載	垂水市消防本部	R7.9.上旬		垂水市内 (全戸配布)	救急隊員が傷病者のマイナ保険証を活用し、病院選定等に資する情報を把握、救急業務の円滑化を図る取り組みを市民の方に周知目的。
	マイナ救急リーフレット配布事業	垂水市消防本部 垂水市(市民課)	R7.9.上旬	10名程度	垂水市内 (全戸配布)	救急隊員が傷病者のマイナ保険証を活用し、病院選定等に資する情報を把握、救急業務の円滑化を図る取り組みを市民の方に周知目的。
	救急シュミレーション訓練	垂水市消防本部 (本署両分隊)	R7.9.10(水) (予備日 R7.9.11(木))	25名程度	垂水市役所 第1会議室	垂水消防本部では国からの実施方針に基づき令和7年度の「救急の日」ではブラインド型の救急シュミレーションを実施し、組織全体及び救急救命士を含む救急隊員の救急活動に対しての意識の向上を図ることを目的とする。
薩摩川内市消防局	市民医療講座	川内市医師会 薩摩川内市 薩摩川内市消防局	R7.9.6(土)	400名	薩摩川内市国際交流センター	京都市大学名誉教授で鹿児島市火山防災専門官の井口正人先生の講座をはじめとした、南海トラフ地震や大噴火災害時の薩摩川内市のリスクと役割をテーマに公開講座を実施する。 また、体験ブースやパネル展を設け救命に関わる手技について興味、関心を高め、バイスタンダーの重要性を訴える。
	救急問題協議会	川内市医師会	R7.9.8(月)	50名	ホテルオトリ	川内市医師会主催で川内市医師会圏内の医療の現状や問題等を関係各機関が介し協議を行う。
	集団救急事故訓練	薩摩川内市消防局 川内市医師会	R7.9.10(水)	50名	薩摩川内市消防局 訓練施設	マイクロバスの単独事故が発生し、多数の負傷者が発生したとの想定で、川内市医師会、川内市医師会立看護専門学校などと協力し、災害対応にあたることで、各機関との連携強化を図る。
日置市消防本部	日置市消防団伊集院方面団 普通救命講習会	日置市消防本部 日置市消防団	R7.9.7(日)	180人	日置市中央公民館伊集院地区公民館妙円寺分団 車庫 北分団車庫 飯幸礼分団車庫 土橋分団車庫	日置市消防団員の普通救命講習会(再講習を含む)を開催し、大規模災害発生時に、被災住民に応急手当を施す技術を習得することを目指す。
	救急の日ポスター掲示 公式SNSでの広報 救急車両情報盤で救急の日について掲示	日置市消防本部	期間中			公式SNS及び救急車両情報盤を活用して救急車適正利用、応急手当普及啓発等の広報を実施する。
霧島市消防局	令和7年度救急医療週間行事 救急医療県民講座	公益社団法人 始良地区医師会 霧島市消防局 始良市消防本部 伊佐湧水消防組合	R7.9.14(日)	200人	みそめ館	ACP(人生会議)について、広く市民等に理解を深めってもらう目的で、霧島市立医師会医療センター 病院長補佐 柳先生に講演をお願いしております。その後、市民向けの心肺蘇生法実技指導を実施予定。
いちき串木野市消防本部	集団災害事故救急訓練	いちき串木野市 医師会 いちき串木野市 消防本部 いちき串木野市	R7.9.13(土)	70人 (関係者含む)	いちきアクアホール	交通事故により多数の傷病者が発生したとの想定で、関係機関などと協力し迅速・的確な災害対応により、救急業務実施体制の確立を図る。
南さつま市消防本部	救急車適正利用ポスター及び救急の日PRポスター配布	南さつま市消防本部	R7.9.7(日)～ R7.9.13(土)			救急車適正利用ポスター及び救急の日ポスターを配布し、掲示することで市民への広報を実施する。
	市総合防災訓練	南さつま市・消防本部・自衛隊	R7.9.7(日)	15名	南さつま市坊津町	土砂災害救助救出救急訓練
	救急法指導	南さつま市消防本部	R7.9.7(日)	15名	集落公民館	心肺蘇生法・AED取り扱い
さつま町消防本部	救急医療町民講座	公益社団法人薩摩郡医師会 さつま町 さつま町消防本部	R7.9.13(土)	100名	宮之城ひまわり館	一般住民を対象とした救急医療に関する講座を実施し、地域医療の現状と救急医療への理解を深める。
指宿南九州消防組合	救急医療市民講座	指宿医師会 指宿市 指宿保健所 指宿南九州消防組合	R7.9.7(日)	100名	指宿市山川文化ホール	・講和「菜の花マラソンから考える心肺蘇生法の重要性」 ・心肺蘇生法の説明と実技訓練
阿久根地区消防組合消防本部	救急車適正利用ポスター及び救急の日PRポスター配布	阿久根地区消防組合消防本部	期間中		市町事業所	救急車適正利用啓発ポスター・チラシ配布
	組合救急シュミレーション訓練	阿久根地区消防組合消防本部	期間中	50名	阿久根市中央公民館鶴見分館	組合救急隊の観察処置技術向上を図るシュミレーション訓練
霧島市消防局 始良市消防本部 伊佐湧水消防組合	救急医療週間行事 救急医療県民講座	始良地区医師会 始良保健所 霧島市消防局 始良市消防本部 伊佐湧水消防組合 霧島市 始良市 湧水町	R7.9.14(日)	未定	霧島市溝辺町 「みそめ館」	①霧島市立医師会医療センター医師による講演 ②心肺蘇生法実技指導
大隅曾於地区消防組合	救急の日に関するポスター 掲示及び電光掲示板での救急車適正利用等について広報	大隅曾於地区消防組合	R7.9.7(日)～ R7.9.13(土)			各ポスターを管内各事業所へ配布し、掲示依頼する。 救急医療週間に救急車適正利用等の広報を電光掲示板で実施する。
大隅肝属地区消防組合	第34回救急医療週間市民セミナー	鹿屋市 鹿屋市医師会 大隅肝属地区消防組合	R7.9.6(土)		200 さつき苑	救急医療週間に伴い、3機関共済による救急医療週間市民セミナーを開催する。1部で医療法人徳洲会 大隅鹿屋病院 中山院長による医療講演、第2部で救急隊による心肺蘇生法の指導を行う。
	大隅肝属地区消防組合(救急隊)と鹿屋市医師会等との意見交換会	鹿屋市医師会 大隅肝属地区消防組合	R7.9.6(土)		30 さつき苑	救急隊と医師会との連携を密にするため、意見交換会を実施する。
	社会福祉施設等からの救急搬送に関する研修会	東部消防署	R7.9.12(金)		70 東串良町総合センター	社会福祉施設の関係者等に対し、救急隊到着前の適切な観察、応急手当及び救急隊員への情報提供について研修を行う。
	普通救命講習	中央消防署 輝北分署	R7.9.11(木)～ R7.9.12(金)		60 各事業所	救急医療週間の取組の一環として、管内事業所を対象に普通救命講習を実施する。
	救急車適正利用及び救急の日PRポスターの配布	中央消防署	R7.9.7(日)～ R7.9.13(土)		9	救急車適正利用ポスター及び救急の日PRポスターを配布し、掲示することで市民への広報を実施する。
	つわぶき婦人防火クラブ研修会	輝北分署	R7.9.10(水)～ R7.9.13(土)		50 輝北コミュニティセンター 百引地区公民館	救急車適正利用のパンフレットを配布し、市民への広報を実施する。
	輝北ダム救出訓練	輝北分署 曾於南部土地改良区	R7.9.10(水)		12 輝北ダム	多数の傷病者が発生したとの想定で、関係機関と協力しながら災害対応を行い、連携の強化を図る。
沖永良部と輪地区 広域事務組合	救急隊員研修会	沖永良部消防署	R7.9.5(金)		20 MC契約病院	MC契約病院の医師を講師とし、救急隊員の研修会を実施。
	救急隊員研修会	与論分遣所	R7.9.18(木)	15人	与論分遣所会議室	
	定時放送による広報	与論分遣所	R7.9.9(火)			与論町の定時放送で緊急時の通報要領の広報
	応急処置法講習	与論分遣所	R7.9.13(土)～ R7.9.14(日)	約30名 (2日間合計)	与論分遣所会議室	
熊毛地区消防組合 消防本部	令和7年度救急医療県民講座	熊毛地区医師会	R7.9.7(日)	未定	西之表市市民会館 大ホール	救急医療週間に伴い、救急医療及び救急業に対する住民の正しい理解と知識を深めることを目的とし実施。 【内容】 ・種子島医療センター副看護部長による実演講演 ・種子島医療センター救急診療科長による特別公演 ・西之表消防署救急隊による心肺蘇生法の実演及び救急資機材の展示
大島地区消防組合 名瀬消防署	救急出場1,000件表彰	大島地区消防組合	R7.9.12(金)	20名	消防本部	救急出場1,000件に達した職員に対しての表彰。
	救急医療講演会	大島郡医師会事務局	R7.9.12(金)	200名	アマホームプラザ	本講演会を通じて、マイナ保険証を用いた救急現場活動の紹介や、これからの救急医療の展望等について、地域住民の方々に見分を深めていただくことを目的とする。
大島地区消防組合 笠利消防分署	救急の日ポスター配布	笠利消防分署	R7.9.7(日)～ R7.9.13(土)		笠利町各事業所	笠利町内各事業所にポスターを配布し、掲示依頼。
大島地区消防組合 瀬戸内消防分署	救急の日ポスター配布	瀬戸内消防分署	R7.9.7(日)～ R7.9.13(土)		古仁屋市街地	古仁屋市街地各事業所にポスターを配布し、掲示依頼。
	命をつなGO！ (AEDラリー)	瀬戸内消防分署	夏休み期間中 表彰：R7.9.8 (月)	町内小中学生 保護者	瀬戸内町内	夏休みの課題として実施。町内のAED設置場所にQRコード入りのポスターを掲示。読み取ることで集計し数多くの場所を回った小中学生を表彰する。
	一日救急隊長委嘱式	瀬戸内消防分署	R7.9.8(月)	1名＋保護者	瀬戸内消防分署	上記の表彰者に委嘱。
	市街地広報	瀬戸内消防分署	R7.9.8(月)	30名	古仁屋市街地	夕方の時間帯、古仁屋市街地にて救急医療及び救急業務、応急手当についてのパンフレット等を配布。
	救急出場1,000件表彰 119番通報体験	瀬戸内消防分署 瀬戸内消防分署	未定 R7.9.10(水)	未定 20名	瀬戸内消防分署 瀬戸内町内	救急出場1,000件に達した職員に対しての表彰。 一般住民を対象とした119番通報体験。
	一般救急講習会	障害者支援施設 星の園	R7.9.9(火)	15名	障害者支援施設 星の園	心肺蘇生法。
	署内訓練	龍郷消防分署	R7.9.9(火)	14名	りゅうりゅう館駐車場	機関員訓練
大島地区消防組合 宇検消防分駐所	村内広報	宇検消防分駐所	R7.9.7(日)～ R7.9.13(土)		宇検村内	村広報誌及びFM放送を活用した、救急車の適正利用及びマイナ救急に関する広報活動。
	救急の日ポスター配布	宇検消防分駐所	R7.9.7(日)～ R7.9.13(土)		宇検村各事業所	宇検村内各事業所にポスターを配布し、掲示依頼。